

# 市議会だより さつて



令和6年1月7日「幸手市二十歳を祝う会」がおごそかに開催されました

## 12月定例会のおもなことから

- ・ 令和5年12月定例会議案 …………… 2～5ページ
- ・ 各常任委員会での審査 …………… 6～7ページ
- ・ 特別委員会での審査等 …………… 8ページ
- ・ 市政に対する一般質問等 …………… 9～15ページ
- ・ 議決結果の一覧・編集後記 …………… 16ページ

No.109  
2024年  
2月

令和5年

12月定例議会

一般会計補正予算(第5・6・7号)含む

市長提出議案24件中23件可決 1件を否決

第6次幸手市総合振興計画基本構想及び後期基本計画審査特別委員会を設置し審議  
諮問第4号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 同意  
決議案第6号 全ての暴力とハラスメントを防止する決議 賛成全員で可決  
決議案第7号 藤沼貢議員の議員辞職勧告決議 賛成8人 反対3人 退席2人で可決

## 決議案第6号

### 全ての暴力とハラスメントを防止する決議

この度の幸手市議会議員が、職員に対し暴力を振るい、けがを負わせた事件につきましては、誠に遺憾であります。

幸手市議会議員政治倫理条例には、倫理基準として「市民全体の代表者として、その品位を損なうような一切の行為を厳に慎み、その責務に関して不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと。」「市職員の公正な職務執行をさまたげないこと。」と明記されています。この度の議員の行為はこの倫理条例に反した行為であります。

幸手市議会は、いかなる暴力も絶対に認めません。一番大切なものは生命であり、その生命を脅かす行為を絶対に許しません。

よって、幸手市議会は、市民の信頼を回復するために、全ての暴力とハラスメントを防止することに、全力で取り組んでいくことをここに決議致します。

令和5年12月21日

幸手市議会

## 決議案第7号

### 藤沼 貢議員の議員辞職勧告決議

本議会は、藤沼 貢議員の議員辞職を勧告する。以上、決議する。

理由

12月1日(金)、幸手市議会2日目、昼休み、議場において、藤沼 貢議員の行為により、狩野一弘建設経済部長は負傷した。その後、同日の夕方、幸手警察署に被害届を提出した。

翌日2日(土)医療機関を受診し、「神経根障害型頸椎捻挫」、全治3週間と診断された。

12月5日(火)には、診断書の提出をもって幸手警察署が被害届を受理するに至った。

議論する場である議会の議場において、議員による市役所職員を負傷させるということは、あってはならない事である。しかし、現実には、このことが発生してしまった。

藤沼 貢議員の行為は、幸手市議会議員としての資質が問われるものであり、断じて許すことができない。

したがって、幸手市議会は、藤沼 貢議員に議員辞職勧告決議を行うものである。

令和5年12月21日

幸手市議会

今年も  
よろしく  
お願い



いたします

議長

枝久保 喜八郎

副議長

本田 謡子

議員（議席順）

高野 優一  
小泉 圭司  
宮澤 大地  
芦葉 弘志  
四本 奈緒美  
坂本 達夫  
小林 英雄  
木村 治夫  
松田 雅代  
小原 浩和  
藤沼 貢  
青木 章  
大平 泰二



幸手市議会議長  
枝久保 喜八郎

市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、12月に発生しました議員による市職員への暴行事件では、皆様に変なご迷惑とご心配をおかけしましたことと、心よりお詫びを申し上げます。この件は現在、警察による捜査が進められておりますが、どのような理由があっても暴力やハラコメントは一切認めることが出来ません。我々市議会議員は、市民の皆様からの信頼回復を果たすために、改めて暴力やハラコメントの根絶を果たし、建設的な議会運営を目指していく所存です。そのうえで、市民福祉の向上と地域の活性化を図り、本年も市政進展のために誠心誠意取り組んで参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつといたします。



幸手市長  
木村 純夫

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかにお迎えのことと、お慶び申し上げます。また、日頃より市政推進にあたりまして、深いご理解と格別のご支援をたまわり心から感謝申し上げます。昨年は、4年ぶりに開催しました桜まつり・さくらマラソン大会・八坂の夏祭りでの花山など、様々な場面で幸手市の魅力、幸手市民の力を深く感じる年でした。幸手市がより魅力あるまちになるために、様々な施策・事業を積極的に進め、市民の皆様が将来にわたって安全・安心に生活できる「未来志向のまちづくり」の実現を目指してまいります。結びに、市民の皆様にとつて、幸多き年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

（議案第61号）  
幸手市長の給料の減額に関する条例

令和5年12月1日から令和9年10月5日まで市長の給料月額を幸手市長等の給与等に関する条例の規定に定める月額から100分の30を乗じた額を減額するもの。

ただし、期末手当の額の算出は減額前の給料月額で算出される。

選挙管理委員会委員  
が決まりました

「選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について」

【選挙管理委員会委員】

- 神谷 茂 氏
- 石塚 一昭 氏
- 清水 千香 氏
- 森田 栄次 氏
- 【補充員】（補充順位順）
- 田中 憲一 氏
- 増田 幹男 氏
- 眞中 一夫 氏
- 大島 ひろ子 氏

地方自治法第182条第1項及び第2項の規定により、選挙管理委員会委員4人、補充員4人の選挙を行いました。

人事案件

人権擁護委員

福島 朱実 氏

を推薦することに同意しました。

**(議案第75号)**  
**指定管理者の指定について**  
**(千塚西公園他4公園)**

**質疑**

応募期間について。

**答弁**

土日祝日を除いた令和5年8月1日から8月31日までの1か月の期間です。

**質疑**

幸手市シルバー人材センターはいつから指名参加願いが出されているか。

**答弁**

指名参加願いは提出されてございません。

**質疑**

指名参加願いが無い場合、指名できる根拠について。

**答弁**

募集要項の応募資格を満たす法人または団体であれば応募できる公募型ですので、こちらから指名するというものではございません。また、応募資格の中では指名参加願いが出されていることについては要件になっていません。

**質疑**

現在の指定管理者の幸手市評価について。

**答弁**

令和5年6月30日に開催されました第1回指定管理者検討委員会の審議を経まして、令和4年度の事業評価ですが、S、A、B、Cと4段階の評価区分の中でS評価になっていきます。

**質疑**

上記指定管理者以外の指定管理事業者の評価とその対比について。

**答弁**

配付いたしました資料1ページをご覧ください。令和4年度の指定管理者の事業評価については、現在8グループの指定管理者を評価しています。

S評価が1つ、それ以外の事業評価はA評価が7つとなっています。

**質疑**

シルバー人材センターに公園管理の資格者は何人いるかについて。

**答弁**

シルバー人材センターに関わらず、公園管理を行う上で市が応募

業者に対しまして求めている資格等はありません。

**質疑**

シルバー人材センターは役所等公園管理の実績について。

**答弁**

シルバー人材センターについては、令和4年度において香日向地区3公園および遊歩道の除草業務のほか、県営権現堂公園の除草業務、葛西用水路土地改良区管理地の除草、剪定、清掃業務、勤労福祉会館の利用受付、清掃業務等の実績があります。

2団体のうち点数の高い団体を指定するとの説明を行ったことについて資料については、評価者の個人情報保護および審査の公平性の担保などの観点から提出しない方針ということになっております。第3回指定管理検討委員会において応募者がプレゼンテーションを実施し、8名の委員が審査した合計点数を平均化し、この点数を比較し、僅差ではございましたが、評価点の高いほうの団体を第1候補者として適当と認めています。

今議会で30%削減案が提案されたものの、市長の期末手当(ボーナス)および退職金は、今まで通りで削減がありません。市民を欺くような今回の提案は、いかがなものか。市民が市長給料30%カットの公約に期待したことに応えるため、期末手当および退職金も減額する条例案を自ら提案するよう強く求め、今回は賛成とします。

**質疑**

指定管理の手続きについては、ルールと法令に則って進めたもの

**質疑**

と確認してよろしいか。

**答弁**

指定管理については、地方公務員法で条例が必要です。幸手市の場合ですと、幸手市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例に基づいています。あとは、先ほどの幸手市指定管理者検討委員会規程、あと市のほうで内部のことになります。公の施設の指定管理者制度に関する指針、これは内部の指針です。

**(議案第61号)**  
**幸手市長の給料の減額に関する条例**

**賛成討論**

青木 章

今議会で30%削減案が提案されたものの、市長の期末手当(ボーナス)および退職金は、今まで通りで削減がありません。市民を欺くような今回の提案は、いかがなものか。市民が市長給料30%カットの公約に期待したことに応えるため、期末手当および退職金も減額する条例案を自ら提案するよう強く求め、今回は賛成とします。

**(議案第75号)**  
**指定管理者の指定について**  
**(千塚西公園他4公園)**

**反対討論**

松田 雅代

合理的な判断に必要な情報が終始非公開、十分提供されない異例な議案審議の中、団体自らが公表する近年の漫性的人員不足、今年度2度の植木剪定等作業の受付中断・受注調整は客観的事実として長期契約の不安材料であり、同団体の応募意欲とは別に、議員として課題を直視するならば、指定は慎重であるべきと判断します。

**賛成討論**

小泉 圭司

年会費が3600円かかるシルバー人材センターでは仕事が少なければ会員を増やすのが難しいと考えられます。仕事が増えれば会員数の増加に繋がります。高齢者の社会参加の機会が増えることが期待されます。高齢化率の高い幸手市において高齢者の社会参加は健康維持に貢献し、とても意義のある事だと考え賛成討論いたします。

**反対討論**

本田 謡子

2社の決め手であるプレゼンテーションの結果が示された資料の提出もなく、質問には「回答できません」という答弁ばかりで判断できず、やむなく賛成はできないに至りました。その問題点として、指定管理者検討委員会の過半数を内部職員が占めていることです。公平公正な検討委員会の見直しを要望し、反対討論と致します。

**反対討論**

青木 章

指定管理業務評価を確認したところ、「パークマネージメント3」の1団体だけが最高ランクのS評価です。現事業者には、公園管理士が2名いて、毎年高評価を得ているのに対しシルバー人材センターには管理士がいないこと。シルバー人材センターには、実績も評価も「まったく」無いこと。などを総合的に判断すると決定が不透明で反対です。

**(決議案第7号)**  
**藤沼貢議員の議員辞職勧告決議**

**反対討論**

松田 雅代

暴力は絶対に許さないと立場

に揺るぎはありません。また、この事案が警察の捜査が進むことにより、まさに「暴力事件」として確定した場合は、例え、示談や不起訴でも即刻辞職勧告すべきと思います。また捜査途上であり「暴力事件」との認識が確定されていない現在のタイミングでの決議は時期尚早です。

**賛成討論**

小泉 圭司

現時点では限られた情報でしか判断出来ません。しかし、職員に手を触れ、その結果として怪我を負わせてしまったことは事実であり、それに対し被害届が受理され、その報道によって職員の皆様をはじめ多くの幸手に関わる方々に不信感を与えてしまった事は看過できない出来事です。これらの現実を踏まえ賛成討論いたします。

**反対討論**

本田 謡子

幸手市議会は今年になり、不信任や辞職勧告などを繰り返し、何をやっているのでしょうか。訳の分からぬ不信任や辞職勧告はもううんざりです。もちろん暴力やパワハラは絶対いけないことです。警察でも捜査中の「この時期」に、何があっても「本人の弁明も聞かない」一方的なやり方に納得でき

ず、反対と致します。

**賛成討論**

大平 泰二

藤沼貢議員は市職員を怒鳴るパワハラ行為や「100万円あれば一人殺せる」との恐喝行為、そして農地法違反の答弁の内容を巡って意のままにならない部長に対して議場で暴行をはたらき全治3週間の怪我を負わせました。これらの事件はマスクミでも報道され幸手市議会の信用は失墜してしまいました。身を引くべきです。

**反対討論**

木村 治夫

今回の事案に至るまで、さまざまな事情が関係している。多くの情報が飛び交い、出所不明の事実と異なる話も多く耳にした。事実関係が明らかになれば、市議会の対応も定まる。今は何も明確ではないこの段階で、感情的に議員身分を議論することに、疑問を感じる。言論の府である議会には、客観的に冷静な判断が必要です。性急に結論を導き出すことに賛同は出来ない。

## 総務常任委員会

**問** 幸手市市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例（議案第63号）

**答** 幸手市市長等の給与等に関する条例の改正で、期末手当の支給割合の改定をするものとあるが、議案第61号の市長の給料の減額に関する条例とは、どのような関係になっているのか。

**答** 議案第63号の期末手当の改定による基礎額については、議案第61号の給料減額前の給料月額を基礎額として支給率を掛けるもので、双方の関係については、議案第63号は、期末手当の年間支給割合を0.1月引き上げる改定をするもの、議案第61号は、市長公約に基づく給料月額を100分の30減額するものとなっている。

**問** 令和5年度幸手市一般会計  
補正予算（第6号）  
（議案第79号）

**答** 歳入における配当割交付金2100万円の減額理由は。

**答** 当初予算編成時には、その時点での決算額から1.6倍程度を見込んで積算をし、当初予算6千万円を計上した。また、このときの国の見通しは、景気が上振れてきて、株式の配当割等が増えていくのではないかと予測がされていたが、ここ最近の動向を見ると、企業の業績は上向いてきているが、配当割まで上がるような実績は、まだ見込めていないことから、今年8月および12月の交付額の決定に合わせて見込額を算出し、減額した。

**問** 複写機借上料121万円を増額する理由は。

**答** 急速複写機およびカラー複写機の借上料が、当初の見込額である92万8千円から、213万7千円と執行額の増額が見込まれることから、不足が生じる為の補正となる。



## 文教厚生常任委員会

**問** 幸手市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（議案第71号）

**答** 放課後児童支援員の資格要件には教員資格は問われているか。

**答** 保育士の資格、社会福祉士の資格、教員資格等のいずれかの資格を持った上で、さらに放課後児童クラブの研修を受ける必要がある。

**問** 指定管理者の指定について  
（幸手市民文化体育館他2施設）  
（議案第77号）

**答** 市民文化体育館の自主事業費の指定事業とは。

**答** 幸手市民音楽祭（第九コンサート）を開催している。これは幸手市が継続的にやっていた事業であり、指定管理者にも引き継いで事業をお願いしている。

**問** 令和5年度幸手市一般会計  
補正予算（第6号）  
（議案第79号）

**答** 障がい福祉システムカスタマイズ業務委託料の内容とは。

**答** 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの事業については、報酬や指定基準など制度の大きな見直しが3年ごとにされており、令和6年4月に制度見直しが行われ、令和6年4月に制度見直しが行われる。その報酬改定や制度見直し等に対応していくために、障がい福祉システムのカスタマイズを行う。

**問** 中学校費の機械器具費の内容について問う。

**答** 幸手中学校及び西中学校のGIGA端末で使っている回線の繋がりが良くないため、2校の光回線を増設し、ルーター等の機器を購入する。

## 建設経済常任委員会

### 幸手市農業集落排水事業の設置等に関する条例

(議案第72号)

**問** 地方公営企業法の適用によって会計処理を改めることだと思いが幸手市では、農業集落排水事業の経営戦略をどのように引き継いでいくのか。

**答** 経営戦略については、令和2年度に作成して、令和3年度から10年計画となっている。令和6年度から企業会計に移行することで、中間年の令和7年度に見直しを考えている。

### 指定管理者の指定について

(千塚西公園他4公園)

(議案第75号)

**問** 今回の指定管理の募集要項を見ると、プレゼンテーション方式と書いてあるが、どういう審査なのか。

また、今回2社が応募しているが、そのプレゼンテーションの結果で選定が決まるということなのか。

か。

**答** プレゼンテーション審査について、今回募集するにあたって、仕様書に基づく内容について、応募した会社から計画書が事前に提出される。この計画書を事前に提出してもらおうとともに、プレゼンテーションで、企業の強みやいろいろな提案を基にプレゼンテーションを行い、指定管理者の管理検討委員会委員8名において、プレゼンテーションの内容を確認し、その上で最終的に評価がされるという内容である。

**問** 今回の選定にあたって、過去の実績は勘案しなかったのか。

**答** 評価項目の中に、過去の実績を直接評価するという項目はない。

**問** 明確な資料が提供されないと思えば、審査内容に疑義が残ると思うが、市はどのように考えているか。

**答** 個人情報等の関係上、出せない。

**問** 幸手市シルバー人材センターは権現堂公園の請負業務の実績があるが、いつ頃から請負をしているのか。

**答** 以前より公園内のトイレ清掃等、市民まつり等も含め、以前からやってもらっている。

### 指定管理者の指定について

(幸手市営釣場神扇池)

(議案第76号)

**問** 幸手市営釣場神扇池の収支計算書に令和9年度、10年度が0になっているが、今回の契約は、令和8年度までということである、それ以降の9年度、10年度はどのような考えなのか。

**答** 現在の計画は、令和6年度から8年度までの3年間である。9年度以降につ



いては、今後の利用者などを考えて、検討していきたいと考えている。

### 令和5年度幸手市公共下水道事業会計補正予算

(第1号)

(議案第83号)

**問** 資本的収支における建設改良費補助金の一般会計補助金基準外1663万円の減額および国庫補助金の社会資本整備総合交付金1169万6千円の減額内容について伺う。

**答** 当期純利益が多くでていることや令和5年度の事業がある程度進んできている中で、これらを精査し、1663万円を減額したものである。

社会資本整備総合交付金1169万6千円の減額については、予備費の使用がなかったことや入札工事の執行残が出たということ、そして、国の内示が要望に対して若干低かったことで、内示に合わせて減額をした。

**決議案第5号 第6次幸手市総合振興計画基本構想及び後期基本計画審査特別委員会の設置に関する決議を可決**

各常任委員会に通ずる事件でかつ集中的に審査する必要があるため、委員13人以内（議長および副議長除く）をもって構成する第6次幸手市総合振興計画基本構想及び後期基本計画審査特別委員会の設置を行うもので、12月15日に委員会を開催し、審査を行いました。

**特別委員会での主な質疑**

◆基本計画

重点対策プロジェクト

**問** まち・ひと・しごと創成総合戦略が別にあるが、総合戦略の期限が来たときに、置き換えるのか。

**答** 後期基本計画が動き出すことになるが、総合戦略のほうも令和7年度で期限が満了となるので、調整をしていきたいと考えている。

◆子育て・教育（子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち）

**問** 学校の統廃合は、本計画に入

っているのか。

**答** 学校の再編や学区の見直しなど、必要に応じて柔軟な学校環境を整備していく。



◆協働・文化・人権（市民が学び、市民が活躍できるまち）

**問** コミュニティ活動の支援について、成果指標に地域のコミュニティそのものを醸成するような目標が入れられないか。

**答** 指標については今後検討していく。

◆防災・生活・環境（安全・安心で環境にやさしいまち）

**問** 温暖化対策事業の公共施設の緑化活動に緑のカーテンといった具体的な名称を入れられないか。

**答** 次回の総合振興計画で検討していきたい。

◆観光・産業（にぎわいと活力あふれるまち）

**問** 観光資源の活用で、「市営釣場は、指定管理者制度を活用して効率化を図ります。」と書かれているが、市営釣場に対してどのようになっているのか。

**答** 引き続き指定管理者制度という形で考えていきたい。

◆都市基盤（だれもが快適に暮らせるまち）

**問** 公共交通の利便性の確保について、目標値の積算根拠は。

**答** 平成26年度の循環バス1日当たり利用者数に2人の増加という形で見込み、2万8450人としたものである。

◆行財政（市民の信頼に込める行財政運営を推進するまち）

**問** 移住支援補助事業における定住者数の目標値が令和10年度で200人となっている根拠はあるのか。

**答** 令和4年度からの累計として目標値を200人としたものである。

**12月定例会 会期日程**

- 11月30日（本会議）
  - ・開会・開議・議事日程の報告
  - ・会議録署名議員の指名
  - ・会期の決定・報告事項
  - ・市長提出議案一括上程 提案理由説明
- 12月1日（本会議）
  - ・開議・議事日程の報告
  - ・市政に対する一般質問
- 12月4日（本会議）
  - ・開議・議事日程の報告
  - ・市政に対する一般質問
- 12月5日（本会議）
  - ・開議・議事日程の報告
  - ・市政に対する一般質問
- 12月11日（本会議）
  - ・開議・議事日程の報告
  - ・議案に対する質疑
  - ・議案の委員会付託
- 12月12日（委員会）
  - ・総務常任委員会
- 12月13日（委員会）
  - ・文教厚生常任委員会
- 12月14日（委員会）
  - ・建設経済常任委員会
- 12月15日（委員会）
  - ・第6次幸手市総合振興計画基本構想及び後期基本計画審査特別委員会
- 12月21日（本会議）
  - ・開議・議事日程の報告
  - ・委員長報告、質疑、討論、採決
  - ・閉会

**12月定例会**

傍聴者	87の方が傍聴されました。		
議会インターネット中継のアクセス件数 インターネットを利用した議会中継（ライブ及び録画）を行っております。			
10月	174件	11月	478件
12月	4500件		
の方が視聴されました。			

**3月定例会のお知らせ**

2月20日 開会予定です。  
詳しくはホームページをご覧ください。  
<https://www.city.satte.lg.jp/>

- それぞれの内容の詳細は会議録および市議会ホームページ（インターネット映像配信システム）でご覧になれます。
- 会議録は図書館、各公民館の図書コーナー、市役所の情報公開コーナー、または市議会ホームページで公開しています。
- 12月定例会の会議録は3月上旬頃公開予定です。



# 市政に対する

# 一般質問

今定例会では、12人の議員が12月1日、4日、5日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものを質問者順に掲載します。

**一般質問**とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

## 小林英雄議員

- 市の税収と地方交付税について
- 本庁舎について

## 坂本達夫議員

- 大中落流域水路整備工事の進捗状況について
- 行政財産使用料（自動販売機設置）について
- 幸手駅西口の開発について
- 幸手中央地区産業団地の拡張について

## 芦葉弘志議員

- ハッピー・スマイ(米)ル推進事業の追加支援策について
- 今後の幸手市活性化のための事業展開について
- 市民を守る健康事業について

## 宮澤大地議員

- 幸手市の選挙に対する取り組み
- 幸手市の道路上電柱について

## 高野優一議員

- 市長公約政策について

## 本田謡子議員

- 第4弾 幸手市ハッピーエール券について
- 本年10月の市長選における選挙管理委員会について
- 幸手市防災訓練について
- 幸手市関連の行事における市議会議員のかかわり方について
- 木村市長の選挙公約のひとつである報酬3割カットについて
- 令和5年度幸手市文化祭について

## 小泉圭司議員

- 幸手市の交通手段の確保について
- 幸手市立小・中学校適正規模・適正配置等に関する基本方針について
- 実用英語技能検定（英検）取得支援事業について
- 幸手IC近くの産業団地にある遊水地について

## 松田雅代議員

- 2期目木村市政の運営方針について
- 幸手市観光協会の法人格取得について
- 幸手市宮釣り場神扇池指定管理者募集について

## 大平泰二議員

- 駅西口土地区画整理事業
- 監査委員の選任及び農地法違反について
- 市民生活応援施策について 地方創生臨時交付金「重点支援地方交付金」の増額について

## 青木章議員

- 中学校の制服について
- 天神の湯等の対応について
- 市長公約について

## 木村治夫議員

- 農業振興について
- 防災行政無線の音楽について
- 観光の振興について
- 商工業の活性化支援について

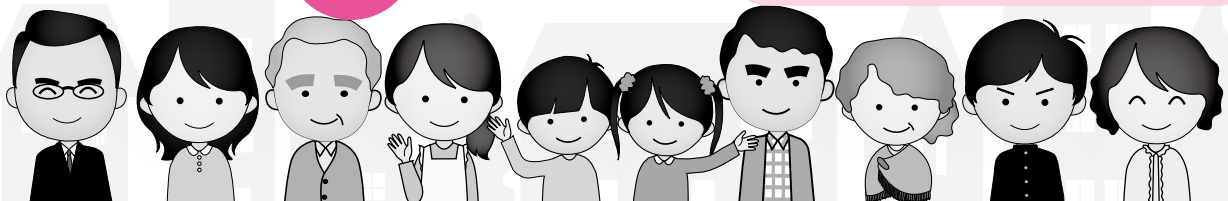
## 四本奈緒美議員

- 幸手市小中学校の今後の在り方について
- 高齢者や障がいのある方の為の投票・投票所における支援について
- 新機能自販機リサイクルボックスの公共施設への設置について

あなたの **声** を市政に

3月定例会  
のお知らせ

詳しくはホームページを  
ご覧ください。



幸手市は1人45分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。議会だよりではスペースの都合上、質疑と答弁が要約してありますので臨場感ある、本会議場での傍聴をお待ちしています。

## 耐震強度不足の本庁舎・危険性は



小林英雄議員

**Q** 市民、職員の人命を守るため、耐震強度不足により、倒壊する恐れのある、本庁舎の使用を早急にやめるべきと考える。同様の質問をしてから1年半経過したが、今だに無対策の状態が見られる。建て替えの方向にあるようだが、財政状況を踏まえ、現実的に実現可能な、既存の公共施設の利活用も

検討すべきである。まずは、一時的にでも既存の公共施設への機能移行を行い、本庁舎使用をやめるべきと考える。また、市民にも本庁舎の危険性を伝えるべきとも考えるが見解を伺う。

確保することは困難であるが、現庁舎の使用継続が危機管理上好ましくないことは認識している。市庁舎整備事業はスピード感を持って遂行していく。

**A** 市庁舎の建替えを基本に据えつつも、今後は既存公共施設の利活用についても検証していく。

なお、庁舎の危険性については、周知方法いかんでは利用者の不安を増幅させることにもなりかねず、その方法については慎重に判断してまいりたい。

(市長)

## 大中落流域水路整備工事の進捗は



坂本達夫議員

**Q** 中5丁目、牛村橋付近の水害は、大雨が降った時、北側用水路方面から流れてくる2本の水路が、大中落付近で1本に集約されることにより発生する。1本では流し切れないう水が溢れ、洪水となって現れる。

市はこれまでに、牛村橋付近の水路に排水ポンプを設置した

が、それでも処理できず、今回、その下流に1本の水路を増設することにしました。

ところが、今年度実施の水路整備工事が進んでいない。この工事の進まない理由と今後の方針を伺う。

**A** 既存水路の負担を軽減させるため、令和5年度に工事費の予算計上をしたところである。

しかしながら、水路を新設す

るにあたり、既設の地下埋設物であるNTTケーブル、ガス管、水道管が支障となり、各埋設物の移設に多額の費用、時間がかかることが判明したことから、令和5年度の施工は難しい状況であると考えている。

今後については、他の方法も含め検討し、まずは早急にできる事から取りかかり、引き続き道路冠水の軽減に努めていく。

(市長・建設経済部長)

今後の幸手市活性化のための事業展開



芦葉弘志議員

**Q** 市長選挙中に配布された、討議資料に「国道4号バイパスに総合複合施設を誘致地域活性化の核、国道4号バイパスと惣新田幸手線バイパスの交差する周辺に、総合複合施設の構想を練ってまいります。」とある。この総合複合施設とはどのようなものか市長に伺う。国道4号線バイパス道の駅構想

は現実的に土地の条件や予算的に実現可能なのか伺う。道の駅建設の際はスポーツ施設も併設を希望する市民の要望があるが、若者呼び込む施策として市の考えを伺う。

現時点では決まっていない。今後の構想や基本計画等の策定の中で、整備手法と併せて予算的な実現可能性を整理して参りたいと考えている。

**A** 総合複合施設については、道の駅を核とし、農業資産との連携を図り、6次産業の導入も視野に入れた施設を想定している。

道の駅の実現に向けて、スポーツ施設の併設も含め、市民の意見も伺いながら構想策定を進めていく。

(市長・建設経済部長)

幸手市の選挙に対する取り組み



宮澤大地議員

**Q** 全国的に選挙の投票率が落ち込む中、幸手市では本年、幸手市議会議員一般選挙と幸手市長選挙が実施されました。

どちらの選挙も前回実施時よりも低い投票率となりました。特に街のトップを決める幸手市長選挙の投票率が落ち込んだ事実は、幸手市民の市政に対する

関心度の低さに直結しています。幸手市の投票率向上に対する取り組みを伺います。

**A** 選挙時の周知啓発活動として、選挙の情報を市ホームページに掲載、選挙のお知らせのチラシや選挙公報を新聞折込や公共施設に配置する等実施してきました。日ごろからの周知啓発活動として、公益財団法人明るい選挙推進協会が主

催する明るい選挙啓発ポスターコンクール市の表彰・入選作品の展示等の実施、投票しやすい環境として、期日前投票所をマルエツ幸手上高野店、幸手駅東西自由通路に設置しています。これらの活動を継続し投票率向上に取り組んでまいります。

(選挙管理委員会書記長)

市長公約実現に向けて



高野優一議員

**Q** 市長表明において、「動かなければ変わらない、変わらないければ発展はない。各施策・事業を確実に進めて行く」と力強く述べられました。市長公約では小中学校の再編、18歳未満の医療費無償化、小中学校の給食費の無償化、コストコ等の大規模ショッピング施設の誘致、道の駅を中心とした複合施

設の整備、循環バスのルート見直しと公共交通の利便性向上について挙げられているが、これらの早期実現に向けて具体的な計画時期を伺う。

**A** 市長公約は、市の発展のためには大事なものであり、全力を挙げて取り組む。小中学校の再編は、令和9年4月1日を目途に、18歳までの医療費無償化は令和6年秋を目途に、実現を目指す。小中学校の

給食費無償化は、全力で早期実現を目指す。コストコ等の誘致、道の駅を中心とした複合施設の整備は、市発展の一助となるため、総力を挙げて進める。乗合型デマンドタクシーの実証運行を令和6年7月に開始するほか、公共交通の利便性向上に向けて見直しを行う。

(市長)

幸手市文化祭の問題点と対策は



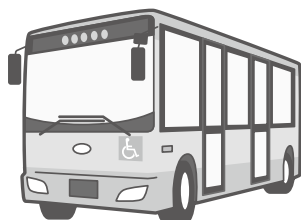
本田謡子議員

**Q** 高齢者になると文化祭への参加者も来場者も「交通手段」が難しくなる。今回の文化祭でも、日曜日は循環バスさえ使えない。そして来場者の減少。そこで、「交通手段」は市民まつりのようにバスの運行を、「来場者減少」については、高齢者及び介護施設等への来場の呼びかけも必要と考える

**A** 幸手市文化祭については、毎年の課題ではあるが、来場者が少ないことがあげられる。多くの人に来てもらえるよう市民の皆様、高齢者や介護施設等に対して、PRを充実させ参加を呼びかけていきたい。

また、交通手段の確保として土曜日に運行している市内循環バスを有効に活用していただければ、市の考えを伺う。

(教育部長)



小・中学校適正配置規模・適正配置について



小泉圭司議員

**Q** 小中一貫校ありきという形だけでは無くいろいろな手法を充分に検討していただきたい。八潮市では3つの小中学校が小中合同運動会や、合同修学旅行、林間学校を実施、小中合同での体験学習を行い小中一貫教育であるものの建物はそのまま交流活動を充実することで少人数のデメリットをカバー

**A** 基本方針策定の際は、子どもたちにとってより良い教育環境を提供するために、小・中学校がどうあるべきかを主眼に教育審議会等で議論がなされた。

議論の中で、「学校の在り方に関するアンケート」を実施し、保護者、児童・生徒、地域の方等から広く御意見を頂戴した。児童生徒数が減少している中、県内を見ても学校再編の流れは避けられないと考えており、今後は説明会を開催するなど、地域の皆様の声も伺いながら進めていく。  
(教育部長)

幸手市観光協会は早期法人格取得を



松田雅代議員

**Q** 幸手市観光協会の社団法人化が一年以上前から検討の俎上にあるものの、なかなか議論が進んでいないように見受ける。観光協会を民間に移すことでどんな効果を期待するのか。行政ではできない「利益を上げるような活性化事業」の担い手として早期に法人格取得を進

**A** 現時点では、観光協会予算には「法人化事業」として予算を計上しているが、法人化に向けての手続きは行っていない。法人化した場合の職員の雇用

めるべきと考える。民間のノウハウを活かし、「公益性」と「収益性」の両面を併せ持つ団体の果す役割は大きい。いつを目途に、どう実現を図っていくのか伺う。  
や人員配置、人件費の捻出、観光協会を運営する担い手等の課題がある。  
また、「桜まつり」では、市が事務局を担っていることで県や関係機関との調整が円滑に行えるという利点がある。  
今後も引き続き、市の観光振興にとって、観光協会の最も良い在り方について検討を図る。  
(建設経済部長)

駅西口土地区画整理事業



大平泰二議員

**Q**

移転補償262戸に対し、現在移転終了は53戸。残り209戸に対する移転年次計画を伺う。工期を令和12（又は18）年としていることの信憑性について。また、「1000年事業」「予算108億円以上」と言われ始めた事に対しての市長見解を伺う。

**A**

移転年次計画については、仮換地引渡しの見通しが付く地権者の方と移転時期の相談を行いながら予算の範囲内で件数を調整しているため作成していない。工期については、事業計画において換地処分の日を令和12年度末、清算期間を含めた事業完了日を令和17年度末としている。幸手駅西口地区については、防災面、交通面で課題を抱えており良好な市街地を形成する必要があるため、財政

状況を鑑みながら事業を進めていく必要があると考えている。

（市長）



コストコ誘致等市長公約について



青木 章議員

**Q**

木村市長は、過去4年間で吉田幼稚園の廃止見直しを反故にしました。四季駅および調整池設置は、出来ないまま。小中学校の体育館エアコン設置は、先が見えませんか。そんな中、市長はこの度の選挙で、私が当選すればコストコは、幸手市に来ます。負ければコストコは来ません。と発言しました。

**A**

発言の真意を伺います。また、コストコ誘致に向けて、庁内会議を行なったのか。いつ頃どこに出店の可能性があるのか併せて伺います。

で誘致はないと考えています。誘致に向けた庁内会議は実施していませんが、担当部署が資料を作成して本社に持参し、協議を行いました。未来志向のまちづくりにもコストコ等の誘致は大事な事業であり、是非、実現させたく、議員の皆様の支援をお願いします。

（市長）

公約は、任期4年での実現がベストですが、実現に向けた道筋をつけることも大事であり、一歩ずつ進めていきます。その中で、コストコの誘致について、私の人脈により交渉を始めたことから、私以外

千塚地区農用地編入に伴う振興対策は



木村治夫議員

**Q** 地域農業振興については、農業生産基盤整備・優良農地保全、農業経営強化・担い手の育成支援、幸手産農産物の消費拡大と高付加価値化への支援、農業を通じた市民交流を活性化するなど多岐に渡る施策である。

千塚地区農用地編入事務が行われているが、今後について

伺う。(1)農用地編入手続き後、千塚地区基盤整備事業の具体的な進行工程について伺う。編入に伴い、市として農地利用の付加価値額があると考えられるが伺う。編入後の市として展望は。

**A** 千塚地区農用地編入については、今年度中の編入を目指している。農用地区域編入後においては、地権者及び農業者と協議しながら、地域の意向に沿った農業基盤整備事業

を選定していく。また、農用地区域編入によって、効率的で大規模な農業が可能となり、高品質の農作物を安定的に生産できるようになるため、付加価値が高まり、将来的に、経営拡大意向の農業者の農地拡大、新たな担い手の定着につながるものと考えている。  
(建設経済部参事)

新機能リサイクルボックスの設置と環境問題



四本奈緒美議員

**Q** 自動販売機横に設置するリサイクルボックスが新たに開発され、ペットボトルの回収率、リサイクル率が格段にアップしCO2削減に貢献している。新機能リサイクルボックスの本市での設置の考えを伺う。

木村市長2期目のスタートにあたり、SDGsの理念の下、

2050年までに温室効果ガスの排出量実質0を目指す「ゼロカーボンシテイ宣言」を行い、環境問題に積極的に取り組む本市の姿勢を、更に明らかにしていくべきと考えるが、市長の考えを伺う。

**A** 市内公共施設に設置されている自動販売機について、事業者から行政財産使用許可申請書が出され、許可を

している。

このため、リサイクルボックスについても、事業者が設置・管理をしている。今後、事業者から設置申請があった際には、新機能自動販売機リサイクルボックスの設置を要望していく。また、ゼロカーボンシテイ宣言については、担当部局に指示し前向きに検討していく。  
(市長・市民生活部長)

# 令和5年12月定例会 提出された議案の結果

公明党…公 市民の幸せをつくる会…幸 自由民主党…自 新緑…緑 日本共産党…共 無所属…無 (○:賛成 ×:反対 退:退席 欠:欠席)  
(市長提出議案)

議案番号	議案名	議席番号・議員名															付託委員会	議決結果
		1 高野 優一(無)	2 小泉 圭司(幸)	3 宮澤 大地(無)	4 芦葉 弘志(公)	5 四本 奈緒美(公)	6 坂本 達夫(幸)	7 小林 英雄(無)	8 枝久 保喜八郎(無)	9 木村 治夫(自)	10 松田 雅代(無)	11 小河 原浩和(緑)	12 本田 誼子(無)	13 藤沼 貢(自)	14 青木 章(緑)	15 大平 泰二(共)		
議案第61号	幸手市長の給料の減額に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第62号	幸手市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第63号	幸手市市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第64号	幸手市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第65号	幸手市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第66号	幸手市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第67号	幸手市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第68号	幸手市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第69号	幸手市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第70号	幸手市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第71号	幸手市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第72号	幸手市農業集落排水事業の設置等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第73号	第6次幸手市総合振興計画基本構想及び後期基本計画について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第74号	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第75号	指定管理者の指定について	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第76号	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第77号	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第78号	令和5年度幸手市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第79号	令和5年度幸手市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第80号	令和5年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第81号	令和5年度幸手市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第82号	令和5年度幸手市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第83号	令和5年度幸手市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第84号	令和5年度幸手市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第5号	第6次幸手市総合振興計画基本構想及び後期基本計画審査特別委員会の設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第6号	全ての暴力とハラスメントを防止する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決
議案第7号	藤沼貢議員の議員辞職勧告決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数可決

お詫びと訂正 市議会だより さって11月号に誤りがありました。お詫びして訂正します。●2ページ 歳入円グラフ (誤)119億7015万円 (正)199億7015万円

議会広報編集委員	委員長	枝久保 喜八郎
	副委員長	本田 誼子
	委員	高野 優一
	委員	小泉 圭司
	委員	宮澤 大地
	委員	芦葉 弘志
	委員	木村 治夫
	委員	松田 雅代
	委員	小河 原浩
	委員	大平 泰二
	委員	藤沼 貢
	委員	青木 章
	委員	大平 泰二

## 編集後記

昨年10月に第28回幸手市民まつりが県営権現堂2号公園にて開催されました。主催者発表によると約3万人もの多くの方が市民まつりの会場を訪れたとのこと。キッチンカーを始めとする飲食ブース、子どもと一緒に楽しめるステージやイベントが盛り沢山。そしてフィナーレには花火も上がり、笑顔あふれる楽しい市民まつりだったかと思います。

課題も多いですが、今年一年、我々幸手市議会も市民の皆様が笑顔になれるよう努めて参ります。本年も幸手市議会を何卒よろしくお願いたします。